学校番号	306

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	論理国語（三省堂）						
副教材等	大学入試に出た核心漢字 2500＋語彙 1000（尚文出版） 新訂　国語図説　六訂版（啓隆社） 四訂版 プログレス現代文総演習　発展編（いいずな書店） 読解現代文必携　キーワードの卵（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・多彩なテーマの文章に触れ、自分たちの用いる言語、文化、社会、自己の内面や外の世界に対する思索を深めることを目標とします。
・授業中に示した方法を活用して読解力を向上させるとともに、各教材の主張を身近な事象と結び付けて理解を深めるようにしてください。
・授業においては模範解答を待つだけの受け身の姿勢ではなく、常に自分が指名されているつもりで能動的・主体的な意識をもって臨み、自分の意見や考え、思いを自身で言葉にする力を養いましょう。
・板書された内容だけでなく、自身で気づいたことやクラスメイトの発言した内容などについてもメモを取り、学びを深めるようにしてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・言葉を的確に理解し、それに対して自分自身の考えや意見を持つ。
・思索の基礎となる語彙力を高める。
【思考力・判断力・表現力等】
・論理的に思考する力を伸ばし、言語感覚を磨く。
【学びに向かう力・人間性等】
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を育む。

3　評価の観点及びその趣旨

点観	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	「対話」の言葉のあり方を考える。 ［教材］ 「対話」の言葉をつくる	a:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b:［書］情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 c:進んで言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする言葉の働きを理解し、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら自分の立場や論点を明確にし、自分の考えをまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
	AI時代のメディアリテラシーについて考察する ［教材］ 流言のメディア史	a:文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b:［読］主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c:進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈し、様々な資料を調べて発表したり話し合ったりしようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
	「福祉社会」に向けての課題と可能性を理解する ［教材］ 講演　持続可能な福祉社会への道	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b:［書］多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c:進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題の見通しをもって、様々な観点から情報を収集して適切な題材を決め、調べたことを整理して自分の考えを発表しようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
	「欲望の開拓」という視点から資本主義について考察する ［教材］ 「欲望」と資本主義	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:［書］実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。 c:進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習の見通しをもって、様々な観点から	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート

		情報を収集して適切な題材を決め、自分の考えを論述しようとしている。			
二学期	スポーツとナショナリズムの関係を考察する ［教材］ スポーツとナショナリズム	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b:［読］人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c:進んで、文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付け、自分の考えを論述しようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
	極限状況の経験から〈共生〉について考察する ［教材］ ある〈共生〉の経験から	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b:［読］文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c:進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開や表現の仕方について多面的・多角的な視点から評価し、文章の内容をもとに自分の考えを論述したり、討論したりしようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
	人はなぜ「意思決定」を誤るのか、人間の思考について考える ［教材］ コンコルドの誤り	a:情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。 b:［書］実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。 c:進んで情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め、学習の見通しをもって、様々な観点から情報を収集して適切な題材を決め、自分の考えを論述しようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
	「文化相対主義」を検証する ［教材］ 「文化が違う」とは何を意味するのか？	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b:［読］人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c:進んで、文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付け、自分の考えを論述しようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
三学期	「現代日本の開化」についての漱石の主張を現代の視点から捉え直す	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。	ワークシート ノート	ワークシート ノート	ワークシート 小テスト

	［教材］ 現代日本の開化	b:［書］情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 c:進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら自分の立場や論点を明確にし、自分の考えをまとめて批評し合おうとしている。			振り返りシート
	人はなぜ「恐怖」を感じるのか、「自我」との関わりから理解する ［教材］ 恐怖とは何か	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b:［読］文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c:進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開や表現の仕方について多面的・多角的な視点から評価し、文章の内容をもとに自分の考えを論述したり、討論したりしようとしている。	ワークシート ノート	ワークシート ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間